



あなたにとっては「いいにおい」。 でも他の人には「苦痛」かも？

柔軟剤や香り付き洗剤、芳香剤、タバコ、整髪料などの香りや成分により頭痛やめまいなどを訴える方がいます。

化学物質への反応には個人差があり、自分にとっては快適でも、体調が悪くなる方もいます。

もし、周りに症状を訴える方がいたら、香りの強い製品や化学物質を多く含む製品の使用を控えるよう配慮をお願いします。



化学物質過敏症をご存知ですか？

柔軟剤やタバコなど、私たちが日常生活で使用しているものに含まれる化学物質に触れることで頭痛やめまい、吐き気など多岐にわたる症状が現れることがある病気です。

この病気の原因は分かっていないことが多く、誰にでも発症するリスクがあります。

家の中の化学物質を見直してみませんか？

近年「いいにおい」の商品が多く流通していますが、使用して具合が悪くなったという相談が増えています。

独立行政法人国民生活センターによると、においに関する相談が多く寄せられており、なかでも柔軟仕上げ剤の相談が急増しています。本人以外が使った柔軟仕上げ剤による相談が多いのも特徴です。

国民生活センター相談例

隣人の洗濯物のおいがきつ過ぎて頭痛や吐き気があり、窓を開けられなく換気扇も回せない。柔軟仕上げ剤のにおいでないかと思う。医師の診察は受けていないが、家族3人全員同じような症状で今まで特定の物質にアレルギーがあるとされたことは無い。

高知市保健所